

改訂 きりえ沼田かるたの遊び方

1 競技の心がけ

沼田かるたは、私たちの郷土である沼田市について楽しく遊びながら理解し、郷土への愛情を高めていきたいと考えて、作ったものです。

このかるたで遊ぶときは、勝敗ばかりにこだわらず、礼儀正しく正々堂々と競技をして、お互いの品性を高めるように、楽しく遊びましょう。

2 競技のやり方

競技のやり方は次のとおりです。

- (1) 団体競技：2人1組となり、2組で競技します。
- (2) 個人競技：1対1で競技します。

3 競技に必要な係員

- (1) 進行係：1～2名
- (2) 読み手：1～2名
- (3) 審判員：各試合ごとに1～2名

4 係員の役割

- (1) 進行係：競技を進めます。人数が少ない場合は、読み手が兼ねることができます。
- (2) 読み手：読み札を読みます。
- (3) 審判員：競技を公平に審判します。

5 札の枚数

取り札、読み札ともに44枚です。

6 競技の準備

- (1) 団体競技の場合、まず2人ずつ向かい合って、1列に並びます。各陣の幅は1メートル以内とし、この幅の中に2人が適当な間をおき、両膝を揃えて座ります（お尻は上げておかまいません）。なお、個人競技の場合、各陣の幅は0.6メートル以内とします。
- (2) 進行係の合図で、代表者2人がジャンケンをし、勝った方が札をよく切って、22枚ずつに分けて前に置きます。ジャンケンに負けた方が先にどちらかをとり、勝った方は後から取ります。
- (3) 札は、自陣の前に、団体の場合は2段、個人の場合は3段にそれぞれ均等に並べます。両方の陣の間は3センチ（畳の目3つ）離し、各段の間及び左右の間は1センチほど空け、札と選手の膝頭との間は20センチ以上空けます。ただし、団体競技の持ち札は2人が平等（11枚ずつ）に受け持ちます。
- (4) 記憶時間は、かるたを並べ始めてから3分間とします。

7 競技開始

記憶時間が終わると競技に入ります。

- (1) まず、読み手が空札を2回読みます。空札には、「若者の夢と努力でのばすまち」

の札を用います。2回目に読む「若者の夢と努力でのばすまち」が予令になり、3回目に読む札から取り始めます。その後は、取った札の読み札を予令として繰り返して読み、最後までその形で続けます。

- (2) 競技中は勝手に札の位置を変えてはいけません。札の空いた場所ができて、札の位置を変えたい場合は相手の了解が必要です。
- (3) 取り札が最後の2枚になったら、どちらの陣の札が残っても、横に30センチ離して中央に並べ、各組の代表者1名ずつでこの札を争い、1枚を取った方が残りの1枚も取ります。

8 採点

得点の計算は1枚1点とします。ただし、団体競技の場合は、次のような役札があります。

- (1) 文学札 おはこ：3枚で10点（中学生）
- (2) 真田札 ねいろさる：5枚で20点（小学生及び中学生）
役札は揃わなければ1点として計算します。なお、個人競技には役札はありません。団体・個人とも同点の場合は、「わ」の札のある方を勝ちとします。

9 競技上の注意

- (1) 札を取るときは、押さえても、はじいても、押しても、引いても、飛ばしてもかまいません。（札に指が早く触れた方が勝ちとなります。）
- (2) 両手を使ったり、札の上を手をかぶせてはいけません。使わない方の手は膝から前に出さず、使う手も札が読まれるまでは、膝の上に置くか、膝頭より前に出さないように置きます。
- (3) 自分の陣でも相手の陣でも、読まれた札のない方をついたら「お手つき」として、取った札の中から1枚を相手にやります。味方の二人が同時にお手つきをしても、相手に渡す札は1枚となります。
- (4) 両方の手が重なったら下の手の方が取ります。同時の場合は、持ち札の方に譲ります。ただし、その札が役札の場合は、審判預かりとします。
- (5) 読み手の第1音が発声される前に札に手が触れた場合は「早取り」となり、相手の勝ちとなるとともに、取った札の中から1枚を相手に渡します。
- (6) 「最後の2枚札」を取り合う場合、2枚をなぎ払うような形で取る行為を「払い取り」といいます。この場合は、最後の2枚札とともに、取った札の中から1枚を相手に渡します。
- (7) (3)、(5)及び(6)の処理をする際、相手に渡す札がない場合又は持っている札が役札のみだった場合は、「借り札」をすることができます。ただし、借り札は競技中最も早い時点で取った「平札」によって処理されなければなりません。
- (8) 競技の始めと終わりには、お互いに札を交わしましょう。
- (9) 相手に不満があっても、直接言い争いをしないで審判を通じて堂々と意見を述べましょう。しかし、一度判定が下ったら、それに従いましょう。